

八潮市市民活動推進委員会提言書

—市民活動支援センターの設置について—

1. 提言(令和3年3月)

市民活動支援センター(中間支援組織)を設置する

- ①(仮称)運営委員会を設置する
- ②市民活動支援センターは民間による運営を検討する

2. 課題

課題①「市民活動支援センターの位置づけ」について

- A) 現在の市民活動支援コーナーの機能を拡充したうえで、やしお生涯学習館の一部として「市民活動支援センター」を位置づける。
- B) やしお生涯学習館を新たに「市民活動支援センター」として位置づける。

課題②「市民活動支援センターの実施事業」について

- A) やしお生涯学習館で実施している事業(生涯学習支援事業、市民活動支援事業)の一部を市民活動支援センターの事業(市民活動支援事業)として実施する。
- B) やしお生涯学習館で実施している事業(生涯学習支援事業、市民活動支援事業)を統合して、市民活動支援センターで事業を実施する。

課題③「(仮称)運営委員会の役割」について

- A) やしお生涯学習館で実施している事業(生涯学習支援事業、市民活動支援事業)を効果的に実施し、やしお生涯学習館の活性化を図るため(仮称)運営委員会を設置し、学習館の運営などについて助言を行う。
- B) やしお生涯学習館を「市民活動支援センター」として位置付け運営していくため(仮称)運営委員会を設置し、市民活動支援センターとしての運営方針や事業展開などについて検討する。

3. 課題について、委員会としての方向性

本委員会では、現行の市民活動支援コーナーを発展的に解消し、市民活動支援センター(中間支援組織)を設置することが、協働のまちづくりの推進のために必要であると考えます。市民活動支援センターの位置づけについては、将来的に市民ニーズが高まり、更なる市民活動の活性化が図られた際には、やしお生涯学習館を新たに市民活動支援センターとして位置づけることが望ましいと考えます。

また、市民活動支援センターで実施する事業については、現在、やしお生涯学習館で実施している事業(生涯学習支援事業、市民活動支援事業)を統合し、市民活動支援センターで実施することについて検討が必要であると考えます。

さらに、やしお生涯学習館の実施事業をより効果的に実施していくためには、新たな視点で助言等を行う「(仮称)運営委員会」の設置が必要であると考えます。

将来的にやしお生涯学習館を市民活動支援センターとして位置づけ、市民活動支援に注力していく場合には、「(仮称)運営委員会」において市民活動支援センターの運営方針や事業展開などについて検討していくことも必要です。

今後は、市民活動支援センターを中心に市民活動を活性化させるための取り組みを継続して実施していただき、市内の市民活動が衰退することのないよう支援くださいますようお願いいたします。